

NPO法人 埼玉子どもを _ 虐待から守る会

これからの社会的養育

~子どもが必要とする家庭における養育をどう実現するか~

生みの親の元で暮らすことのできない子どもが、日本には約4万5千人います。その内約8割が、 乳児院や児童養護施設などの施設で生活を送っており、これは海外の先進諸国と比べても圧倒的に 多い状況です。

新しい社会的養育ビジョンでは、実家庭への支援をまず第一に置き、それが難しい場合、子どもへの個別対応を基盤とした家庭養育と同様の養育環境を提供していくことの必要性を謳っています。では、なぜそれが必要なのでしょうか。埼玉県内はどう動いているのでしょう。現場の声を聞き、これからの社会的養育をどう実現していけばいいのか一緒に考えてみませんか。

講師: 上鹿渡 和宏さん (早稲田大学人間科学学術院 教授)

シンポジスト: 紅谷 肇 さん (児童相談所 里親推進担当 里親等委託推進員

シンポジスト: 江川千佳子さん (里報)

コーディネーター: 奥山眞紀子さん (小児精神科医、当会理事)

日 時: 2022年 2月 12日 (土) 14: 00~ 16: 30

場 所:埼玉会館2B会議室

定員:会場参加(会員限定) 一30名 オンライン参加一40名

資料代:会員 無料 非会員 1,000円

対象者:社会福祉審議会担当者、要保護児童対策地域協議会担当者、市町村児童福祉・子育て支援担当職員、

DV相談担当職員、児童福祉施設職員、児童自立支援施設職員、里親、市町村保健センター職員、

児童相談所職員、保健所職員、幼稚園教諭、教諭、弁護士、医療関係者、

子ども虐待予防に関心のある人 等

申し込み方法 チラシ裏面に記載

しめきり: 2021年1月31日(月)

NPO法人埼玉子どもを虐待から守る会

URL https://scap.jp/

e_mail saitama_canp@yahoo.co.jp



後援 埼玉県(申請中)

お申込みに関して

<当団体 会員申込み>

12月にお送りしたニューズレターのQRコードをご利用ください。

QRコードが読み取れない場合は、事務局あてメールでご連絡ください。

「会場参加」・「オンライン参加」をお選びいただけます。

*オンライン参加の場合、講演の数日前に当会より、 参加方法等をお送りいたします。

<一般申込み>

以下のPeatixのイベントページからお申込みください。お申し込みの際のメールアドレスは個人のものをご使用ください。職場のメールアドレスの場合、Peatixからメールが届かない場合がございます。申し込み完了後、ご登録のメールアドレスにあてに「お申し込みの詳細」のメールが自動配信されます。当日のログイン情報を正しくお届けするために、まずは申込後の自動配信メールが届いているかをご確認ください。

参加できなくなった場合は必ず主催者にキャンセルのお申し出をお願いします。その場合、 返金に手数料がかかる場合がございますが、ご了承ください。

URL https://scnpkoukaiseminer.peatix.com

*講演の数日前に当会より、オンライン講座の 参加方法等をお送りいたします。



◆ 注意事項 ◆

●オンラインセミナー「zooм」を使用して行います。wietなどのネット接続ができる環境で、 ec・スマホ・タブレットなどから視聴できます。接続は簡単です。 zooмの接続サイト(http://zoom.us/test)にて、事前にご確認いただけると安心です。

NPO法人埼玉子どもを虐待から守る会

1995年2月に、埼玉県で子どもを虐待から守るためのネットワークを作りたいという願いを持った仲間が集まり、有志により活動を開始しました。 1996年5月 会員制の任意団体となり、2003年4月NPO法人として登記されました。

子どもに対する虐待を予防し、子どもの最善の利益を守る活動をしています。 現在では子どもに関わる職種や仲間が連携しあい活動しています。